

# 旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる

## 改修工事設計業務委託公募型プロポーザル審査結果報告書

本市では旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる改修工事設計業務委託公募型プロポーザルを実施するにあたり、旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる改修工事設計業務委託公募型プロポーザル審査会を設置し、業務提案書及びプレゼンテーションの評価・審査を、各委員の専門的な見地から公平・公正及び適正に実施しました。この結果、地域の特性及び周辺環境との調和等を理解し、柔軟に対応できる高い技術力や設計能力及び豊富な経験等を有する設計者として、次のとおり最優秀提案者及び優秀提案者を選考しました。

### 1 最優秀提案者及び優秀提案者

- 最優秀提案者 A者 INTERMEDIA・乃村工藝社・PAAK DESIGN 共同企業体
- 優秀提案者 B者 有限会社E.N.N一級建築士事務所

### 2 プロポーザル実施経緯

内容	期間
公募開始	令和2年10月12日(月)
現地見学会申込締切	令和2年10月26日(月)
現地見学会	令和2年10月21日(水)～27日(火)
質問受付締切	令和2年10月29日(木)
質問回答公表	令和2年11月2日(月)
参加申込書提出締切	令和2年11月6日(金)
参加承認通知	令和2年11月12日(木)
業務提案書等の提出締切	令和2年11月30日(月)
審査(プレゼンテーション審査)	令和2年12月8日(火)～9日(水)
審査結果通知送付	令和2年12月15日(火)

### 3 プロポーザル参加事業者

申込順	事業者(共同体)名
①	島原ワーケーション協議会
②	白川寺嶋宮本設計共同体
③	SAI・Aties設計共同体
④	POOL
⑤	株式会社 西本組

⑥	田邊雄之建築設計事務所+ロウファットストラクチュア+コモド設備計画
⑦	旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる改修工事設計共同体
⑧	田村・杉田・福西設計共同体
⑨	株式会社 安井建築設計事務所
⑩	アルセッド・ほたる設計共同企業体
⑪	INTERMEDIA・乃村工藝社・PAAK DESIGN 共同企業体
⑫	吉村真基建築計画事務所+清水建築構造 設計共同体
⑬	一級建築事務所 大角雄三設計室
⑭	有限会社E. N. N一級建築士事務所

#### 4 審査会委員

役職	氏名	所属・職名等
委員長	柴崎 博文	島原市 副市長
委員	鮫島 和夫	特定非営利活動法人 長崎住まい・まちづくりトラスト代表 (元長崎総合科学大学 建築学科教授)
委員	積田 有平	一般社団法人シェアリングエコノミー協会 事務局
委員	渡邊 和廣	島原商工会議所 専務理事
委員	浜野 彰	島原市市長公室政策企画課 島原ふるさと創生本部長

#### 5 審査結果

応募者名	合計得点	備考
A者	453.50	最優秀提案者
B者	407.45	優秀提案者
C者	404.10	
D者	401.50	
E者	401.50	
F者	394.10	
G者	393.45	
H者	353.75	
I者	346.10	
J者	342.00	
K者	341.75	
L者	317.75	
M者	299.50	
N者	285.15	

## 6 審査講評

旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる改修工事設計業務委託にかかる最優秀提案者、優秀提案者の特定にあたっては、設計案を選ぶコンペ方式ではなく、設計者を選ぶプロポーザル方式によるもので第1次審査（参加資格審査）と第2次審査（書類審査及びプレゼンテーション審査）の2段階で行いました。

第1次審査では、16者から参加申込書の提出があり、プロポーザル実施要領等に基づき事務局で参加資格要件の確認を行い、参加資格要件を満たす14者に対し第2次審査への参加を承認しました。

第2次審査では、事前に提出された業務提案書及びプレゼンテーション審査を行いました。審査の内容については、業務実績及び業務体制、施設の整備や運営に関する提案内容について、5名の委員が妥当性並びに具体性等の観点から評価・審査を行い、各委員の評価点を合計し、合計得点の最も高い者を最優秀提案者とし、第2位の者を優秀提案者として選考しました。

最優秀提案者の提案は、以下の点について委員から高い評価を得ました。

- 本市の特性、既存建物の特性、地域全体の価値を見出していくための施設の在り方、役割が本事業のコンセプトとして、わかりやすく提案されたこと
- ワーケーション施設としての運営を見据えながら、地元住民、観光客等、様々な利用者を想定し、敷地全体を有効活用した多様性のある空間提案、利用者に配慮された環境提案がなされたこと
- 施設完成後の運営事業者とも十分に連携・協力体制がとれる提案がなされたこと

その他にも、本市の地域特性や建物の歴史的・文化的価値を踏まえた独創的で優れた提案、機能的な提案など、優劣つけがたい非常に高いレベルの提案がなされましたが、その中でも最優秀提案者がより高く評価される結果となりました。

結びに、本プロポーザルにご参加いただいた設計者の皆様におかれましては、限られた期間の中で貴重な時間を費やし、真摯に質の高いご提案をいただいたことに対し、心より感謝申し上げます。

令和2年12月15日

旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる改修工事設計業務委託公募型プロポーザル審査会  
委員長 柴崎 博文